



生誕  
120  
周年

120th Retrospective SUGIHARA

すぎはら

杉原

CHIJUNE EXHIBITION

ちうね

千畝展

命のビザに  
刻まれた想い

千畝が発給した  
「ビザの実物」を公開。



2021 8/4(水) - 23(月)

日本橋高島屋S.C. 本館8階ホール

【ご入場時間】午前10時30分～午後7時(午後7時30分閉場) ※最終日は午後5時30分まで(午後6時閉場)  
※都合により、催し内容・会期等が変更または中止になる場合がございます。

最新の情報は日本橋高島屋S.C.のホームページをご覧ください。  
※会場の混雑状況により入場制限をさせていただく場合がございます。

【入場料】一般1,000円(800円) / 大学・高校生800円(600円) 中学生以下無料

※( )内は前売りの割引料金。前売券はセブンチケット(セブンコード:089-893)、ローソンチケット(Lコード:34157)にて7月1日(木)から8月3日(火)までお求めいただけます。

主催:NHKサービスセンター、NPO杉原千畝命のビザ

後援:アメリカ大使館、イスラエル大使館、オランダ王国大使館、カナダ大使館、ドイツ連邦共和国大使館、  
ポーランド広報文化センター、リトアニア共和国大使館、岐阜県、愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、  
名古屋市教育委員会、早稲田大学文化推進部、瑞陵会、NHK

協力:外務省外交史料館、八百津町・杉原千畝記念館、人道の港 敦賀ムゼウム、JTB

共同制作:オーク

※当催については、「障がい者手帳」をご提示いただいたご本人様、ならびに、ご同伴者1名様まで入場無料とさせていただきます。  
※安全のため、小学生以下のおこさまは必ず保護者の方ご同伴でご入場ください。

安全・安心のためにお客様へお願い

- 体調が悪い場合は、ご入場をご遠慮ください。
  - 一人もしくは少人数でのご入場をお願いします。
  - ご入場の際はマスクの着用、手指の消毒をお願いします。
  - ソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
- ※会場の混雑状況により、入場制限をさせていただく場合がございます。

1939年、第二次世界大戦のさなか、杉原千畝は、リトアニアの日本領事館の領事代理として、家族とともにカウナスに赴任。迫害から逃れる多くのユダヤ人を含む難民に、本省の意向に背いて日本通過のビザを発給することを決断します。

本展では、千畝が発給したビザの公開をはじめ、杉原千畝の自筆原稿など、活動の軌跡を一堂に展覽します。毅然とビザを発給し続けた杉原千畝の信念と、それを支えた協力者の存在、それによって繋がった多くの命の物語を伝えます。



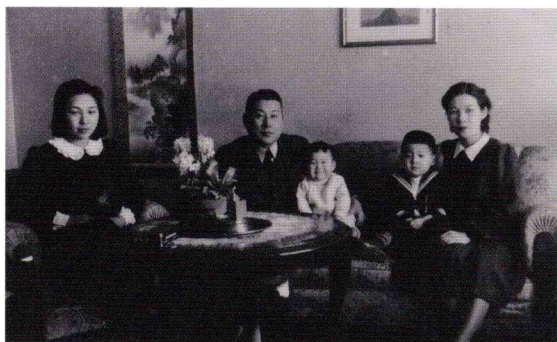
「家族写真(後列左 千畝)」(1906年頃)



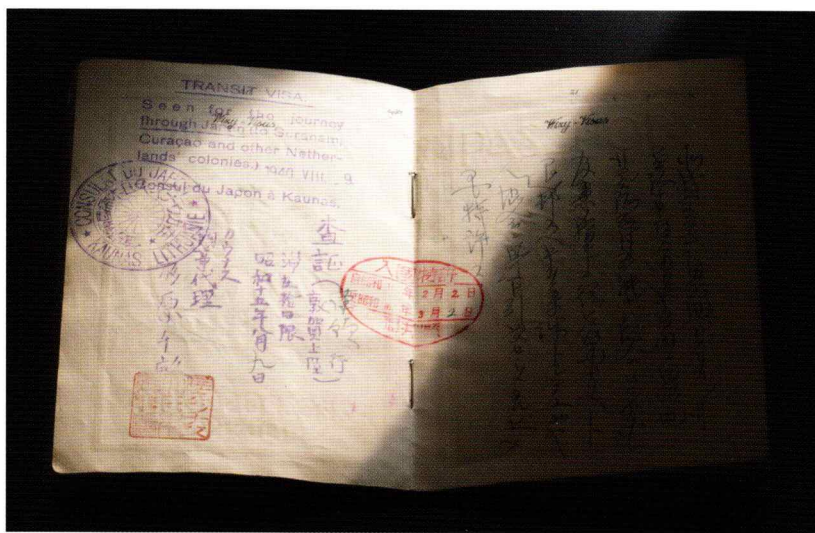
「領事館前のユダヤ人たち」(1940年)



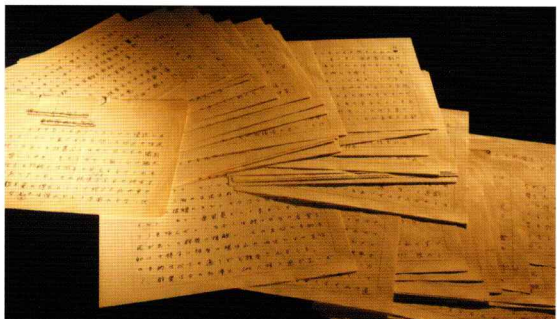
「ビザ・リスト」(1941年)(複製展示)



「リトアニアでの家族写真」(1939年)



「ビザ」(1940年)



「千畝の直筆原稿」(1978年以降)



「杉原千畝が描かれた顕彰切手」



「ヤド・バシム賞メダル」(1985年)

### 杉原 千畝(すぎはら ちうね)

1900年1月1日生。1918年早稲田大学入学。翌年外務省留学生採用試験に合格し、ハルピンに留学。1932年満州国建国、同国外交部勤務。1937年フィンランド・ヘルシンキ公使館勤務。1939年リトアニア・カウナスの日本領事館へ。ユダヤ人難民にビザの発給を決断。

その後、プラハの日本総領事館、ケーニヒスベルク日本総領事館、ルーマニア・ブカレスト日本公使館に勤務。1947年外務省退官。1985年イスラエル政府より「ヤド・バシム賞」受勲。

1986年7月31日没。